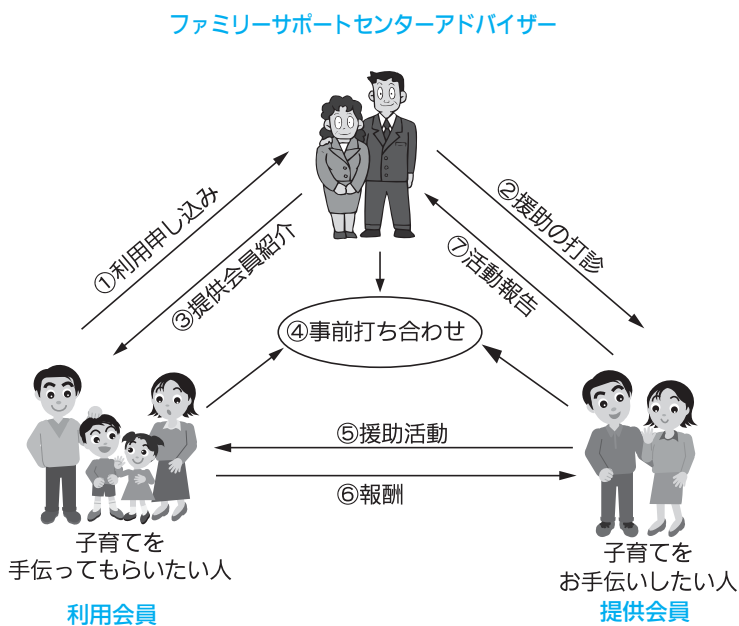


●ファミリーサポートセンターの仕組み●



■利用方法

子育てを手伝ってほしい人（利用会員）、子育てをお手伝いできる人（提供会員）は、はじめにファミリーサポートセンターに登録する必要があります。

●利用会員

市内在住、在勤で、生後6カ月以上の小学6年生以下のお子さんがいる人が対象です。現在、約400人が利用しています。

■提供会員

市内在住の20歳以上で、子育て支援に理解と熱意のある人が対象です。現在、約80人が登録しています。

●登録方法

登録者（保護者）の写真（3cm×2cm）、住所の確認できるもの、印鑑を持参してファミリーサポートセンターで受け付け

利用の流れ

- 1 会員登録**
ファミリーサポートセンターで登録
- 2 サポートの申し込み・依頼**
サポートの申し込みがあった場合、ファミリーサポートセンターから提供会員に依頼
- 3 事前打ち合わせ**
提供会員と利用会員、アドバイザーが事前に打ち合わせ
- 4 援助の提供**
提供会員が打ち合わせのとおり子育てをサポート
- 5 報酬の支払い**
利用会員から提供会員へ報酬を支払い

■サポートする内容

- 保育園や幼稚園などの開始前や終了後に、子どもを預かったり、送迎をします。
- 学校の放課後、または学童保育などの終了後に、子どもを預かります。
- 冠婚葬祭や学校行事のときに、子どもを預かります。
- 買い物など外出のときに、子どもを預かります。

■提供会員報酬

支援を受けた場合、利用会員は提供会員に報酬を支払います。※報酬額は下表のとおり。

■ひとり親家庭等

利用料助成

母子家庭の母、父子家庭の父

●提供会員報酬●

区分	報酬額 (1時間)
月～金曜日の 午前6時～午後10時	700円
月～金曜日の 午後10時以降	900円
土曜・日曜日、祝日、 年末年始	900円

などが援助活動を利用した時に、その費用の一部を助成します。受給資格の手続きや所得による制限などもあります。詳しくは、子育て支援課子育て支援班にお問い合わせください。

■【会員の登録・利用方法】

印西市ファミリーサポートセンター（☎485728）・ひとり親家庭等利用料助成「子育て支援課子育て支援班（☎内線246）。



小さなお子さんもお手伝い（昨年の様子）

秋のゴミゼロ運動にご協力ください

みんなでつくろう 美しいふるさと いんざい

10月25日（日）、市内全域で一斉に「秋のゴミゼロ運動」を行います。毎年市民のみなさんにご協力いただき、市全体で環境の美化に取り組んでいます。散乱ごみのないきれいな街を作れた

め、クリーン印西推進運動とあわせて、ご協力をお願いします。

■みんなの意識で減らそう 散乱ごみ

私たちの住んでいる周辺の道路に空き缶やペットボトル、タバコの吸い殻などが散乱していることがあります。これらは、道を歩いていて捨てられたものや車の窓から捨てられたものがほとんどです。

散乱ごみを減らすため、一人ひとりが「自分のごみは自分の手で」という意識をもち、決められた場所以外にごみを捨てないことが大切です。

問クリーン推進課不法投棄対策班（☎内線385）。

国勢調査への回答にご協力を

10月1日を調査期日として国勢調査が行われています。インターネットや調査票での回答はお済みですか。調査結果は、わたしたちのまちづくりや日本の将来のために生かされますので、回答がお済みでない人はご回答をお願いします。※インターネット回答していない世帯で、まだ調査票を受け取っていない場合は、下記まで連絡してください。図情報管理課文書統計班（☎内線591、592、593）。



印西市 3R 推進シンポジウム

アルピニスト野口健氏 講演

■講演

「富士山から日本を変える」
きれいな山からきれいな国へ。実体験で語る環境問題。



写真提供：野口健事務所

入場無料

市では、10月の3R推進月間に市民のみなさんがごみ問題について考え、日ごろの生活を見つめ直すきっかけになるよう、野口健氏を招いて「印西市 3R 推進シンポジウム」を開催します。

時 10月10日（土）・午後1時30分～3時30分（受け付け12時30分～）。
場 文化ホール。

図▶第1部：ごみの分別講座。クリーンアドバイザーが、ごみの分別方法を解説。▶第2部：野口健氏講演、トークセッション。

対 市内在住の人（未就学児の入場不可）。

定 先着500人（空きがあれば当日受付可）。※全席自由。

申 市ホームページの申し込みフォーム、またはメール（3r@city.inzai.lg.jp）で。件名に「シンポジウム申込」、本文に来場希望者全員の住所、氏名（ふりがな）、電話番号を記載して送信。

※メールまたは市ホームページを利用できない場合のみ電話で受け付け。

図 クリーン推進課クリーン推進班（☎内線383）。